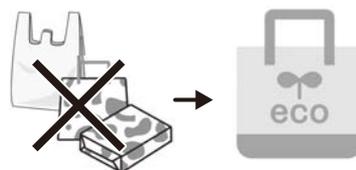


# SDGs “持続可能な養老のまちづくり”

使い捨ての暮らしを見直してみませんか！脱使い捨て生活！買ってから数時間で不要になる物を家に持ち帰らないことが大切です。日本は、レジ袋やペットボトル、食品容器などの使い捨てプラスチック製品ごみの人口一人当たりの排出量が世界第2位です。どうしても家に持ち込む場合にはプラスチック容器包装としてリサイクルし、今を生きる私たちが次世代のために住みやすい地球を守っていくためにできることを実践しましょう。

## 1. ごみになるものはもらわない

- ・買い物にはマイバッグを持参する
- ・過剰な包装は断る  
(自分で使うもの、すぐ中身を出してしまうものなど包装が不要と思われる場合)



## 2. 環境に優しいものを選ぶ

- ・詰め替え可能な商品を選ぶ  
(シャンプー、リンス、洗剤など)
- ・容器を繰り返し使う  
(びんに入った商品を選び、使用後はびんの回収に協力する。マイボトルを使うなど)
- ・充電できる電池を使用する
- ・バラ売りの野菜、果物を選ぶ
- ・可能な限り修理して使う



## 3. 生ごみを処理するにあたって

- ・生ごみは約80%が水分です。水をしっかり切ることでごみの量が減り、焼却効果も上がります。
- ・生ごみを土とよく混ぜ、土を被せることで夏には1週間程度、冬には1カ月程度で土になります。



11月16日(日)に開催した生ごみ堆肥の収穫祭には147人もの参加があり、会員が生産した野菜や果物、苗物の販売やもったいないバザーにおいて日用品や衣服などたくさんの出品があり、参加者に喜んでもらうことができたことに加え、環境について今一度よく考える機会となりました。また、エコバッグの持参も定着してきました。

植物性廃油も令和7年で300L回収しました。廃油をそのまま流すことは、排水管を詰まらせ悪臭発生の原因となることに加え、河川を汚す大きな原因となります。植物性廃油の回収にご協力ください。

※お知らせ 2月6日(金)13時30分～ 町中央公民館 中ホールにて「菜園講座」を開催します。

問 生活と環境を考える会 ☎32-2386  
住民環境課 ☎32-1104

## 「YORO健康通帳」のサービス終了のお知らせ

養老町では「Smart Town YORO Project」の一環として、令和6年3月に健康アプリ「YORO健康通帳」をリリースし、ウェアラブル端末と連携した健康記録の見える化や、ポイント付与による健康づくりの促進を行ってきました。しかし、諸般の事情により「YORO健康通帳」のサービスは令和7年度末をもって終了させていただきます。これまでご利用いただいた皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞご理解いただきますようお願いいたします。

【ポイント交換期限】2月28日(土) 【サービス終了日】3月31日(火)

※アプリに保有されているポイントは、交換期限までに必ず申請を済ませてください。

※現在、貸与中のFitbitの継続貸与につきましては、今後の方針が決まり次第改めてご案内します。



町では引き続き、「養老Pay」を中心とした、誰一人取り残されない“老いを養うまち”養老町らしいデジタル化を目指し、「Smart Town YORO Project」をさらに発展させていきます。今後のサービスにご期待ください。

問 産業観光課 ☎32-1108